

2026年度末
復原工事終了予定

おびとけ

帯解駅舎 復原整備計画 報告会

登録有形文化財の木造駅舎を
100年前の姿に
—帯解駅舎 復原プロジェクト—

復原整備計画と完成後の活用について

帯解駅舎を大正15年（1926）の姿に復原整備する計画（基本設計）がほぼ固まりました。
2027年3月の竣工に向け、いよいよ復原工事が始まります。

100年前の駅舎の姿を披露するとともに、竣工後の活用について話し合いたと思います。



現状（新材を剥がして調査中）
100年前の姿が現れました



復原イメージ（因幡船岡駅）

日時 2026年 **3月21日**（土） 午後1時30分～4時

会場 **南部公民館** 奈良市山町27-1
帯解駅から徒歩5分

参加費 無料



<https://www.city.nara.lg.jp/soshiki/108/259076.html>

- ・ 駅舎保存整備基本計画（基本設計）について・・・奈良市 なら・町家研究会設計共同体
- ・ 駅舎の活用と運営について・・・・・・・・・・・・・・・・帯解駅舎保存・活用の会
- ・ 質疑応答

お問合せ先 帯解駅舎保存・活用の会 事務局 木原勝彬
〒630-8444 奈良市今市町804 Tel 090-6673-3452
Email ma34vd35ml@kcn.jp

主催 奈良市 帯解駅舎保存・活用の会
本プロジェクトは、奈良市と帯解駅舎保存・活用の会との協働事業として取り組んでいます。

**Old History,
New Discovery.**
NARA CITY